

## 匿名データ提供施設基準

平成 23 年 6 月 1 日  
独立行政法人統計センター

サテライト機関において匿名データの提供を行う際の施設の基準は、下記のとおりとする。なお、本基準は技術革新、その他社会情勢の変化を受け、見直すことがある。

### 記

#### 1 運営・管理体制について

匿名データを提供する施設を管理する施設管理者を置いていること。

匿名データの複製作業を行う複製担当者を置いていること。

匿名データの保護に関する規則を定め、当該規則について組織内研修が行われていること。

#### 2 運営施設について

匿名データの複製作業を行うため、施設管理者及び複製担当者以外の立入りを制限し、機密情報を安全に利用できる施設（以下「情報安全利用施設」という。）が整備されていること。

情報安全利用施設への入退室に際し、入退室管理システムによる氏名、所属、日付、時刻の記録を行う措置が講じられていること。

情報安全利用施設に、施設管理者及び複製担当者が用いる匿名データの複製作業用のパーソナルコンピュータ（以下「複製用PC」という。）が設置されていること。

情報安全利用施設に設置する複製用PC及び機器等について、定期的にメンテナンスを行い、正常な状態を維持する体制が整えられていること。

#### 3 匿名データの管理について

情報安全利用施設に、匿名データを保存した電磁的記録媒体、ドキュメント類を保管する施錠可能なキャビネット、金庫等が設置されていること。

キャビネット、金庫等から匿名データを保存した電磁的記録媒体の出し入れを行った日時を記録する措置が講じられていること。

#### 4 複製用PCについて

識別及び主体認証対策（IDカード、パスワードの設定等）により、施設管理者及び複製担当者以外の利用を制限し、かつ利用履歴を把握する措置が講じら

れていること。

スクリーンロックの設定により、第三者による匿名データの閲覧を防止する措置が講じられていること。

コンピュータウイルス対策、セキュリティホール対策、その他匿名データの改ざん、漏洩等を防止するために必要な措置が講じられていること。

提供用の電磁的記録媒体に複製する匿名データに対し、暗号化及びパスワード設定が行えるソフトウェアが導入されていること。

複製用PCの盗難、第三者による外部への持ち出しを防止する措置が講じられていること。

外部ネットワークとの接続を遮断できる等、匿名データの外部への漏洩を防止するための措置を講じていること。

## 5 報告・検査措置について

施設管理者及び複製担当者の名簿、匿名データの保護に関する規則、施設内の複製用PC及び機器等の構成及び配置については、統計センターに提出するものとし、これらを変更する場合も同様とする。

情報安全利用施設は、定期的に統計センターの検査を受けること。また、施設の開設若しくは設備等の変更を行った場合も同様とする。